

第 47 回愛知県障害者技能競技大会

ホームページ種目 競技課題

1 競技課題

競技課題は 次の 2 つで構成される。

- ① 事前課題（本課題）
- ② 競技課題（競技当日に公開される）

2 事前課題

（1）課題の概要

「Aichi Gaming Frontier」（愛知ゲーミングフロンティア）のホームページの作成を依頼されたと想定し事前課題を提示する。

※事前課題の作品は、競技当日にも使用する。

※事前課題は、インターネットに接続されないローカルな環境で閲覧可能な静的コンテンツとして用意する。

（2）要件

[背景]

クライアント PC やスマートフォンのゲーム事業を主軸に置いた、コンテンツの企画・開発・運営を行う「Aichi Gaming Frontier」（愛知ゲーミングフロンティア）という企業がある。

「Aichi Gaming Frontier」は先行してリリースされたブラウザゲーム「ルギーくんのエネルギー大戦」を含め、複数の新作ゲームの開発もまもなく完了予定のため、企業とゲームを紹介するためのウェブサイトの制作を希望している。

「ルギーくんのエネルギー大戦」は後日のアップデートで、ゲーム終了後に広告を表示することで収益を確保していく予定のため、多くのユーザにプレイされるような動線をサイト内で提供したい。

[目的]

- ・「Aichi Gaming Frontier」の認知向上
- ・「ルギーくんのエネルギー大戦」のアクセス数増加

[制作ページの構成]

① トップページ

- ・「Aichi Gaming Frontier」の紹介
- ・「ルギーくんのエネルギー大戦」への導線
- ・ゲーム内容に関する画像を 3 点以上用いたスライドショーを作成し掲載する。
 - ・ロゴマークは各自で作成し、ページ内で使用すること

②ゲーム紹介

- ・提供するゲーム作品の一覧を表示
- ・6つの作品を掲載する
- ・ゲーム画像やゲームタイトル、説明文、ゲーム提供ページへのリンクを記載する
(ゲーム提供ページへのリンク先はダミーページでよい)

③お問い合わせ

- ・実際に送信する必要は無い

計：最低3ページ

(3) 事前課題に関する仕様

- ・こちらから提供する画像やテキストなどを使用して、テーマに沿ったホームページを作成する。

[留意事項]

参加選手として決定した方には競技委員が作成した画像及びテキストを保存したCD/DVDを主催者であります高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部より所属施設（個人参加の場合はご自宅）へ送付いたします。

- ・ソースコードも評価の対象とする。見やすく分かりやすいソースコードになるよう配慮すること。
- ・ナビゲーションは制作するページ以外にも必要だと思われるページへのリンクを設定する。
- ・レスポンシブデザインに対応すること。

(スマートフォン：320px～767px タブレット：768px～1279px デスクトップ：1280px以上)

- ・文字コードにはUTF-8を使用すること。
- ・障害のある方の利用に配慮したホームページにすること。

ウェブアクセシビリティ対応を図ること。

「みんなのアクセシビリティ評価ツール：miChecker」を利用し評価・対策を図ること。

- ・作品は、他人の力を借りず、競技者自身が今回の競技のために新たに作成すること。
- ・画像や文章は、他者の知的財産権を侵害しないことを条件に使用して良い。

[使用して良い技術]

- ・HTML、CSS、JavaScript、jQuery、Bootstrap、miChecker

※jQuery、Bootstrapに関しては事前課題の画像等を送るCDに入っているもののみ使用を認める。

[使用してはいけない技術]

- ・上記で指定された以外の技術
- ・上記以外のプラグインやCMS

(4) 事前課題の提出

- ・ USB メモリ、もしくは CD/DVD 1 枚に保存し、競技者の氏名を記入して、大会当日にホームページ競技会場の受付へ提出すること。
- ・ USB メモリ、もしくは CD/DVD には、事前課題で使用していてもサンプルの HTML/CSS ファイル、自作スクリプト、利用方法のメモ、その他素材を含めておいても良い。競技当日に受付で預かり、中身を確認後、各競技者のデスクトップに配布されたもののみ参照可能である。

※ただし、市販品の素材は認めない。あるいは、市販の HTML/CSS/JS 等のサンプル集を含めておくこともできない。あくまで本人が事前に制作したものに限る。なお、提出された USB メモリ、もしくは CD/DVD の内容は、競技前に競技委員が確認する。

3 当日課題 (参考)

※以下は、競技課題 (当日分) をイメージするために参考として公表する。

事前課題の作品に含まれる素材を活用し、競技時間内に新たな要件に従いページを作成する。

- ・ 競技時間は 3 時間とする。(途中休憩 1 時間)
- ・ 作品の提出は、大会側が用意する備え付けの USB メモリに保存する。

[注意事項]

- ・ 与えられたパソコンにインストールされているソフトウェアは自由に使用して良い。
- ・ 市販の参考図書は原則として 1 冊までの持ち込みを認める。(持ち込む参考図書は受付時に提出し、競技委員が内容を確認した上で使用を認める)
- ・ USB方式のキーボードおよびマウスについては、ドライバを新規で組み込む必要のないものに限っては持ち込みを認める。その際、持ち込む機器については選手各自の責任とし、競技用PCで満足に動作しないこともあるため選手各自で判断すること。競技委員は一切のサポートを行わない。
- ・ ノートやメモ紙の持ち込みは認めない。
- ・ 事前作品と素材の入った USB メモリ、もしくは CD/DVD は受付で回収し、終了後に返却する。
- ・ 何らかの違反行為が認められた場合は、失格となる場合がある。

[新たな要件]

- ・ 追加ページの制作および追加要素の実装

4 本競技で求められる技能

(1) ウェブサイトデザイン

- ・ 利用ユーザや利用目的を理解し、適切に情報を伝達できるデザインができること
- ・ インターフェースにおけるアクションに対して、想定通りのリアクションを構築できること
- ・ ユーザビリティに配慮したデザインができること

(2) HTML・CSS

- ・ 指定されたデバイスや利用場所、利用目的を考慮し、適切な画面の実装ができること
- ・ HTML および CSS について W3C 標準に準拠したコーディングが行えること

- ・構造化された HTML を記述できること
- ・各種画像フォーマットを理解し特性を生かしたイメージデータを作成することができること
- ・コンテンツに対して、適切なアニメーションや表現を構築できること

(3) フロントエンド

- ・クライアントサイドに用いるスクリプトのプログラミング技能を備えていること

(4) アクセシビリティ

- ・アクセシビリティに配慮したデザインができること
- ・アクセシビリティガイドライン (WCAG) に基づいた実装ができること

5 評価について

本競技では、「4 本競技で求められる技能」について評価を行う。配点は下表のとおりである。

評価項目	配点
ウェブサイトデザイン	30
HTML・CSS	35
フロントエンド	15
アクセシビリティ	20
合計	100

6 当日の稼働環境

ハードウェア (予定)

ノート PC	CPU	Intel Core i5-4200M
	メモリ	8GB
	画面解像度	1366×768 ドット

ソフトウェア

OS	Microsoft Windows 11 Pro	
ブラウザ	Google Chrome	最新版
	FireFox	最新版
	Microsoft Edge	最新版
テキストエディタ	TeraPad	フリーソフト
	Visual Studio Code (英語)	フリーソフト
	Sublime Text (英語)	フリーソフト
	Adobe Dreamweaver (日本語)	
グラフィックソフト	Adobe Photoshop (日本語)	
	Adobe Illustrator (日本語)	
アクセシビリティ評価ツール	miChecker	フリーソフト